

支援教育部ニュース

第12号
令和7年2月18日
発行：八尾支援学校
文責：大野絵梨

ファシリテーションボールの出前授業がありました！ No.2



児童の姿勢の癖からどういう取り組みをしたら良いのか教えていただき、とても勉強になりました。「ボールに座って止まる」「お腹から乗ってボールに頬がつくまで身体力を抜く」などし、子どもたちが笑顔でリラックスして取り組みました。チャレンジタイムや各クラスの自立活動の時間に取り組んでいきます。(小6)

日頃、あまり見ることのない児童の身体の使い方上手さに驚きました。体格が大きく発作もある児童は、集団での運動の参加に難しさを感じていましたが、ボールを使った効果的な活動を教えていただき、教員の引き出しが増えたように感じます。今後も教えていただいた内容を実践しながら、次の学年へ引き継いでいきます。(小4)



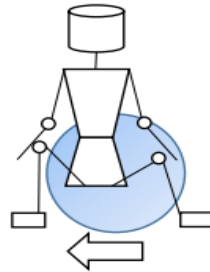
最初に、ランウェイのように一人ずつ歩く様子を見ていただきました(みんなとても楽しそうでした!)。どこに姿勢や運動の「苦手」があるのかを判断して頂き、2グループに分かれ、ボールでの活動をしました。丁寧に一人ずつご助言をいただき、図解(👉)を入れて学年で共有しました。(中2)

全員対象

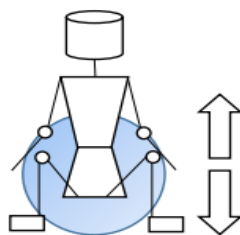
FBに座り、腰・骨盤を動かし、緊張を緩め、可動域を広げる運動



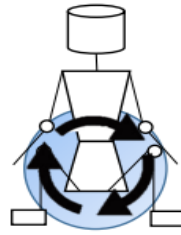
右側へ腰を動かす



左側へ腰を動かす



前後へ腰を動かす



右回り・左回りに腰を動かす

FBになれるための動き

落ちないように姿勢を安定させながら左右・前後・右回り・左回りに動かしていく。

速く動かすのではなくゆっくりと姿勢を安定させることを意識しながら動かすこと
その際、足裏は床にぴったりとつけて、浮かないようにする。
下を向くと背中が曲がるので、目線の位置も注意する。

もし一人でFBに乗ることが難しい場合は、教師が対象の生徒の後ろから股関節あたりを軽く保持してサポートする。

これはみんながとくちとよくしてよ

